

# 越坂 綾菜

KOSHISAKA AYANA

## プロフィール

平成6年11月11日生まれ（23歳）

身長 159 cm

出身地 富山県滑川市

出身校 登別大谷高等学校

北海道文教大学人間科学部

所属 特定非営利活動法人笑顔スポーツ学園



全日本スキー連盟強化指定選手（U-25）

富山スキー連盟強化指定選手

PSA ASIA 公認プロスノーボーダー

## スポンサーメーカー



<ウェア>

ONYONE



<ショップ>

RAMP JACK



<所属>

笑顔スポーツ学園

### スノーボードとの出会い

9歳の時、インストラクターである父から影響をうけて、スノーボードの楽しさを知る。

### 富山から北海道登別へ

スノーボード部の活動が盛んな登別大谷高校へ紹介を受け、北海道という環境でもっとスノーボードに打ち込んでみたいと思い、北海道登別市に赴く。

### 大学への進学

オリンピック出場の夢は勿論、将来は大好きな子どもと関わる仕事がしたい、子どもたちにスノーボードを広めていきたいという目標があり、その足掛かりとして幼児教育の専門性を学ぶため

### 富山で夢を追う

北海道で得た実績や経験を元に地元地域に貢献しながらオリンピックを目指す。

## スノーボードアルペン種目とは

2014年のソチ五輪にて竹内智香選手が活躍し、銀メダルを獲得した競技。ジャンプをして華麗な技を競い合うハーフパイプ種目やスロープスタイル種目と大きく異なり、2列に並び左右全く同じ構成で立てられた旗を通り、それぞれ1回ずつ2人同時に滑って速くゴールした方がトーナメントを勝ち上がるという、観戦側にも単純で分かりやすいスピード競技。競技としてパラレル大回転（PGS）とパラレル回転（PSL/DU）の2種目がある。



## 過去3年間の主な成績

2016年	第34回JSBA全日本スノーボード選手権北海道地区予選	一般女子	DU 準優勝
			GS 優勝
	第34回JSBA全日本スノーボード選手権全国大会	一般女子	DU 7位
			GS 準優勝
	2016 PSA DU in Dyaland (プロアマ戦)	アマチュア女子	優勝
		総合	4位
2016	全日本学生スノーボード大会(インカレ)	学生女子	DU 優勝
	第22回FIS公認全日本スキー選手権スノーボード競技	一般女子	PGS 15位
		国内女子	12位
	第20回FIS公認北海道スキー選手権スノーボード種目	一般女子	PGS 8位
		道内女子	3位
2017年	FIS Falkert (Austria) Slalom	総合	19位
		国内女子	3位
	PSA PGS in Macearth Sugadaira with KSBA	総合	3位
			ルーキー賞資格獲得
	2017 FIS公認 尾瀬戸倉CUP	一般女子	SL 4位
	2017 PSA ASIA in Dyaland	総合	8位
	第23回FIS公認全日本スキー選手権スノーボード競技	一般女子	PGS 8位
第21回FIS公認北海道スキー選手権スノーボード種目	一般女子	PGS 5位	
	道内女子	2位	
2018年	BLACK PEARL Cup@Noboribetsu Sanlaiva	総合	GS 5位
			DU 12位
	FIS Simonhohe(Austria) PGS	総合	16位
	GSS presents Sanada Juyushi CUP 2018 GS	総合	3位
	PSA ASIA CHAMPIONSHIP	総合	5位
	第24回全日本スキー選手権スノーボード競技	一般女子	8位
	第1回ジュネス栗駒Cup 2018 FIS SnowboardPGS	一般女子	準優勝
	秋田・たざわ湖スノーボードGS大会	一般女子	準優勝
第22回北海道スキー選手権スノーボード種目	一般女子	準優勝	

## 越坂 綾菜 2022年北京五輪に向けた

### ナショナルチームまでのプラン

2017年（結果）PSA ASIA プロライダーデビュー

'16-'17 シーズン ルーキーオブザイヤー受賞

国内 FIS ランキング 11 位

2018年 11月中旬～ カナダ ウィスラー遠征

1月下旬～2月 ヨーロッパ遠征 FIS レース 6 戦参加

3月中旬 国内 FIS レース優勝

FIS 全日本 5 位内入賞

**FIS ポイント 160 取得し、FIS 全日本 5 位内入賞  
国内ランキング 4 位内を目指す。**

2019年 ナショナルチーム加入（2018年に達成）

12月下旬～ アメリカ遠征 ノースアメリカカップ参戦

1月下旬～ 国内 FIS レース 2 戦優勝

ヨーロッパ遠征 FIS レース転戦

3月 FIS 全日本 3 位内入賞

**ヨーロッパカップにて 4 位内入賞  
FIS ポイント 240 取得し、FIS 全日本 3 位内入賞  
国内ランキング 3 位内を目指す。**

#### **FIS ポイントとは…**

大会のレベルや順位に応じて付与されるポイント

有効なポイントの中から上位 2 つのポイントの平均したものが獲得ポイントとして付与される。

最大 1000 ポイントが上限で、有効期限は 1 年間。

ポイントの順位で国内ランキング及び世界ランキングが決定する。

## 子どもたちに伝えたい 夢 を信じ続ける大切さ

2017年よりプロスノーボーダーになるという1つの夢を叶えました。成績不振が続いていた今までのシーズンと大きく違ったのは信頼できるコーチとの出会いでした。コーチと出会い、ご指導を受ける中で、自分自身の可能性を見出し、自分自身の可能性を、夢を、胸を張って信じてみたいと思いました。

オリンピックというスポーツ選手なら誰もが憧れる世界最高峰の舞台に立ちたいと心の底から思ったのです。



夢を信じ続けるというのは簡単なようで実はとても難しいものです。大きな夢を叶えたいと思ったとき、そこに辿り着くための道には様々な壁があります。高く分厚い壁に阻まれ、どうしようもなくつらく苦しくなるときもあります。そして、抱いた夢を、自分自身さえも信じられなくなることも。

それは、オリンピックなどスポーツの夢だけでなく、どんな夢にもいえます。また、抱く夢が大きいほどたくさんの壁が立ち塞がります。そんなとき支えになるのは夢を信じ続ける心であると私は思います。



夢を諦めてしまえばそこで終わり。環境で、そして自分の思い1つで辞めることはいつだってできてしまう。でも私は諦めたくありません。夢と自分を信じて力の限り追い求めることで、夢を掴めると信じています。

だからこそ私は大学卒業後一般就職し、ただのプロスノーボーダーとして活動するのではなく、今しかできない競技者として世界への挑戦者となることを選びました。競技者として成長させてくれた北海道から、生まれ育った地元富山に帰って競技活動を行い、オリンピックの夢を追い求めて行きます。

「お医者さんになりたい」「パティシエになりたい」「スポーツ選手になりたい」誰もが子どもの頃に様々な夢を思い描きます。その夢は、仕事をしている姿がかっこいい、好きなものに携わりたい、人の助けになりたいなどの子どもの素直な思いから生まれるものです。

大学で学ぶ中でたくさんの子どもと関わり、今の子どもにはとても現実的な夢が多いと感じました。だからこそ大きな夢を持つこと、それを信じ続けて努力することの大切さを、私自身がオリンピックという舞台に立つことで体現し、追い求める楽しさ、素晴らしさを多くの人に、子どもたちに伝えたいと思っています。

そして、将来は競技者として得た経験を、教育者として可能性溢れる子どもたちに貢献していきたいです。



2022年に開催される冬季オリンピックは、夏季大会に次いで2度目の開催となる北京に決定しました。

オリンピックという世界の高みは未だ果てなく、ほんの一握りの選手しか掴めない夢です。だからこそ私は、同じ競技を行うライバルであり切磋琢磨する仲間であり、同じオリンピックという夢を持つ妹と共に、この夢を追い求めたいと思っています。姉妹でオリンピックの舞台に立ちます。

このオリンピックの舞台に立つことこそが、家族を始め、応援し支えてくださるたくさんの方々にできる恩返しだと思っています。

夢を叶える環境を手に入れるために、活動を続けていくためのご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人笑顔スポーツ学園  
プロスノーボーダー  
越坂 綾菜